

### 第四回定例会の概要

平成三十年第四回定例会は、十月二十九日から十一月十四日まで十七日間の会期で開かれました。

議案は、議員などから、茨城県子どもを虐待から守る条例など、知事から、茨城県核燃料等取扱税条例などが提出されました。

一般質問は、県北地域への宿泊施設の誘致、バーチャルYouTubeを活用した本県の魅力向上などの項目について行われました。(二～三面)

各常任委員会では、付託議案の審査、その他所管事務に関する質問を行い、新たな県総合計画の推進、太陽光発電設備の撤去・処分に向けた対応、全国障害者スポーツ大会に向けた競技力向上、林業における経営体の育成、借楽園での定期的なイベント開催、本県が目指す教育などを議論しました。(四～五面)

国体・障害者スポーツ大会推進調査特別委員会では、両大会の成功に向けた取り組みなどについて本会議で報告しました。(七面)

新しい茨城づくり調査特別委員会では、新たな県総合計画の在り方に関する調査・検討結果について本会議で報告しました。(七面)

決算特別委員会では、平成二十九年度決算の認定議案などについて審査しました。(八面)

今回の定例会では、予算、条例認定、報告、意見書、請願などの三十五件の議案などが可決、承認、承認、採択されました。

### 一般質問(要旨)

#### ●質問者

- 11月1日(木) 西野 一 (いばらき自民党)
- 11月2日(金) 鈴木 定幸 (いばらき自民党)
- 11月5日(月) 川口 政弥 (いばらき自民党)
- 11月7日(水) 島田 幸三 (いばらき自民党)
- 11月8日(木) 齋藤 英彰 (いばらき自民党)
- 11月9日(金) 横山 忠市 (いばらき自民党)
- 11月12日(月) 田口 伸一 (いばらき自民党)
- 11月14日(水) 金子 晃久 (いばらき自民党)

### 第4回定例会の主な日程

11月1日(木)	本 会 議
2日(金)	本 会 議
5日(月)	本 会 議
11月7日(水)	常任委員会
11月8日(木)	決算特別委員会
11月9日(金)	新しい茨城づくり調査特別委員会
11月12日(月)	国体・障害者スポーツ大会推進調査特別委員会
11月14日(水)	本 会 議

平成30年第四回定例会は、次の会期日程で開催されました。

10月29日(月) 本 会 議 (開会、知事提出議案説明)

(委員長報告、採決、閉会)



議員 西野 一 (いばらき自民党) 常陸太田市選出 分割方式

#### 県北地域への宿泊施設の誘致

議員 県北地域は、アートによるまちづくりの機運の高まりをはじめ、自然や文化、芸術などの魅力を有している。これらの魅力を生かした宿泊施設の誘致を図ることが県北振興につながるが、所見は、地域全体の魅力向上にも貢献できるような施設の立地が望ましいと考える。そのため、自然景観やアクティビティ、地域特産の食など、県北地域の特有の魅力を生かしてと事業者に売り込んでいく。



議員 金子 晃久 (いばらき自民党) 常陸一括方式

#### バーチャルYouTuberを活用した本県の魅力向上

議員 茨城県公認のバーチャルYouTuber※「茨ひより」は、本県が魅力度ランキング最下位を脱出するための鍵になるものである。これを活用し、どのように本県の魅力向上を図っていくのか。営業戦略部長 配信する動画については、より一層本県の魅力が伝わるよう、現場からのレポートを新たに取り入れる。また、海外への情報発信にも取り組み、「茨ひより」の発する本県の魅力を国内外へと広く伝えていく。

#### 本県肉用牛の生産振興

議員 農家の高齢化などに伴う牛の生産頭数減少による価格高騰は、常陸牛生産農家に大きな負担となっている。CBS※の活用により、本県肉用牛の生産振興にどのように取り組んでいくのか。



本年3月に大子町に整備されたCBS

#### 農林水産部長 CBS活用効果

説明による利用促進や耕作放棄地放牧の推進、新規繁殖和牛経営入門講座の充実により、担い手を確保し、肉用牛の生産振興を図る。(ほかに、県北地域の振興と芸術村構想、国道二九三号バイパスや県道常陸那珂港山方線の整備なども質問)

#### 水害に備えた避難確保計画の作成

議員 水防法により要配慮者利用施設に義務付けられた、避難確保計画の作成が進んでいない。計画作成の推進に向けて、今後どのように取り組んでいくのか。

#### 防災・危機管理部長 避難確保計画が未作成の施設に対し、改めて説明会を開催するなど、速やかな計画の作成に向けて指導していく。

また、要配慮者利用施設を地域防災計画に定めていない市町村には、必要な対応を強く働き掛けていく。(ほかに、保健所の再編、太陽光発電設備の撤去・処分に係る対応なども質問)



茨城の魅力を伝える動画を配信する「茨ひより」

### 今定例会で可決された議案など

- ◆議員など提出
  - ◆条例の制定
    - 茨城県子どもを虐待から守る条例
  - ◆条例の一部改正
    - 茨城県議会委員会条例の一部を改正する条例
  - ◆意見書
    - 事業終了後の太陽光発電設備が確実に撤去・処分される制度の実現を求める意見書
  - ◆私学助成の拡充強化等に関する意見書
- ◆知事提出
  - ◆平成三十年度補正予算関係
    - 一般会計予算
  - ◆条例の制定
    - 茨城県核燃料等取扱税条例
- ◆請願
  - 平成三十一年度私立高等学校等経常費等助成に関する請願
  - ◆報告
    - 地方自治法第七十九条第一項の規定に基づく専決処分について
- ◆条例の一部改正
  - 茨城県地方活力向上地域等における県税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例
- ◆認定
  - 平成二十九年度茨城県公営企業会計決算の認定について
- ◆その他
  - 平成二十九年度茨城県公営企業会計に係る利益の処分について



議員 下路 健次郎 (いばらき自民党) 那珂一括方式

#### 原子力過酷事故によるリスク

議員 原子力過酷事故が発生した際の本県が抱えるリスクを正確に把握し、避難計画の実効性を高める必要があると考えるが、所見は、知事 事故の発生から放射性物質の放出までに避難などが円滑に実施できるのかや、屋内退避による被ばくの低減効果などについて検証する必要がある。常に最悪の事態を想定しながら、さまざまな観点から避難計画の検証を行い、実効性ある原子力防災体制の構築を図っていく。

#### 原子力に関する人材育成

議員 原子力災害の発生に備え、学校現場で緊急時に中心的に行動できる人材の育成を図るべきである。学校における子どもたちの安全確保にどう取り組むのか。

#### 教育長 学校における原子力防災マニュアルを今年度内を目的に改定する。また、教員対象の研修の充実を図り、特に、管理職をはじめとする指導的な立場となる教員の対応力の向上に取り組む。

(ほかに、原子力産業を支える人材育成、核燃料等取扱税なども質問)



教員を対象とした放射線に関連する研修の様子

※【CBS】…キャトル・ブリーディング・ステーション。農家から分娩直後の母牛を預かり、人工授精や妊娠確認などの繁殖管理を行う施設。  
※【バーチャルYouTuber】…インターネットで動画を閲覧できる代表的なサイト「YouTube」上で、動画の配信活動などを行う架空のキャラクター。